

DLd 療法

～ 治療スケジュール ～

■内服薬■

レナデックス錠 4mg

◆服用日

ダラツムマブの点滴の翌日

(点滴のある日は点滴のデキサートで代用)



1.2コース目 1,8,15,22日目

① アセトアミノフェン点滴 1000mg

↓ 15分

② デキサメタゾン 19.8mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩注 5mg
生理食塩液 100mL

↓ 45-60分

③ ダラツムマブ点滴静注 16mg/kg
生理食塩液 1000mL (→2コース目以降 500mL)

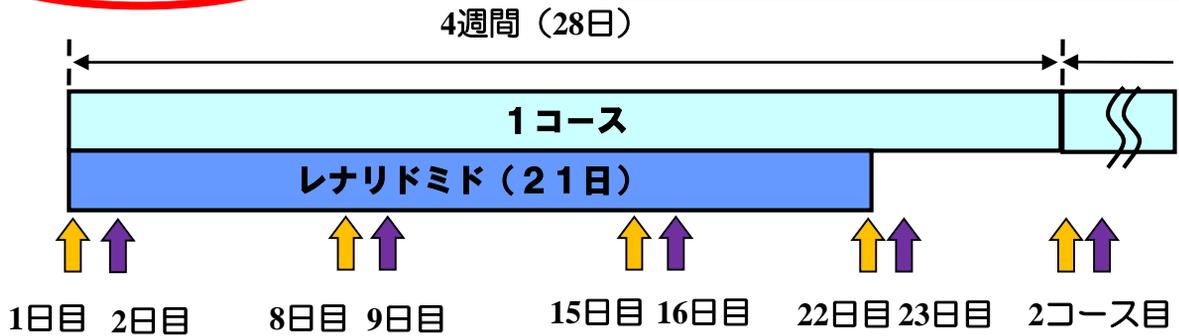
↓ 6時間30分 (初回のみ) だんだん早くなります

終了。

コースを重ねると、ダラツムマブの投与の間隔が1週ごと、2週ごと、4週ごとになります

1.2コース目

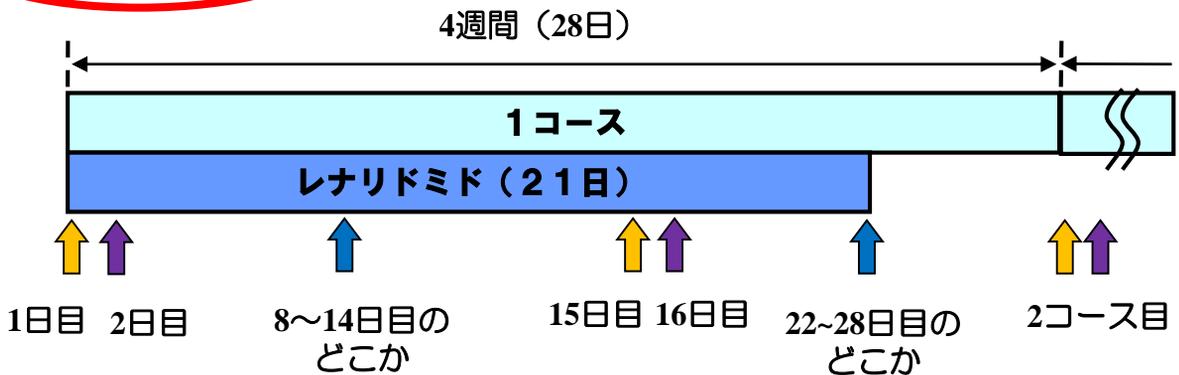
↑ ドラツムマブ点滴 ↑ レナデックス内服



DLd療法は、4週間を1コースとし1. 2コース目は1・8・15・22日目にドラツムマブの点滴を行います。(祝日などでずれることもあります。)点滴の翌日はレナデックスの内服を行います。また1~21日間はレナリドミドの内服も行います。これを患者さまの状態に合わせて何コースか繰り返します。

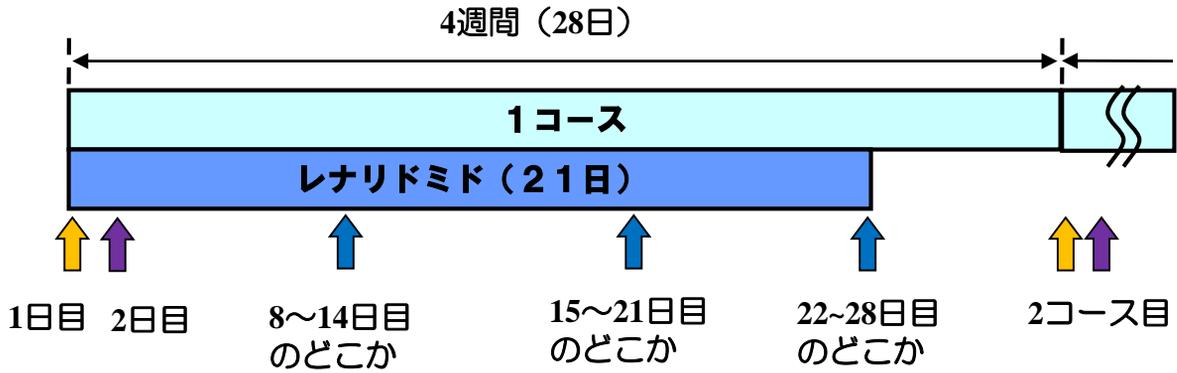
↑ ドラツムマブ点滴 ↑ レナデックス内服20mg
 ↑ レナデックス内服40mg

3-6コース目



7コース目以降

↑ ダラツムマブ点滴 ↑ レナデックス内服20mg
↑ レナデックス内服40mg



- レナリドミドは腎機能に対し減量基準があります。
- レナリドミドに対しバイアスピリン錠・PPIを内服します。
(血小板減少次第では服用しない場合もあります。)